

## 昼間学部における初歩数学試験について

### 1. 微分積分学 I のための初歩数学の内容

整式の割り算（因数定理を含む）、図形の方程式、簡単な関数のグラフ、  
三角関数、指数・対数、数列

は、数学の科目を学ぶ上でも、それ以外の専門科目を学ぶ上でも必須の内容であることを考慮し、以下の通り、繰り返し初歩数学試験を実施する。

（注）線形代数学 I の初歩数学試験は実施しない。

### 2. 日程（変更の可能性あり）

#### (1) 微積 I 初歩クラスへ編入された学生、および、昨年度初歩数学試験不合格となった再履修者に対して、

1 回目の初歩数学試験： **5月15日（土）** を実施する。

#### (2) 1 回目の初歩数学試験不合格者を対象に、2 回目の初歩数学試験： **6月12日（土）** を実施する。

#### (3) 2 回目の初歩数学試験不合格者を対象に、3 回目の初歩数学試験： **7月10日（土）** を実施する。

### 3. 微分積分学 I については、7 月の初歩数学試験にも不合格であった学生の評点は、正規の評点の 0.85 倍とする。（例えば 90 点は 77 点に、65 点は 55 点になる）

（注）定期試験の合格点は 60 点であるため、実質的に単位の取得が困難になる。